

No.	作者名	作品名	制作年	技法・材質	寸法(cm)	所蔵者
69	ジョアン・ミロ	黒と赤の連作(4)	1938年	エッチング・紙	16.0×25.5	兵庫県立美術館
70	ジョアン・ミロ	黒と赤の連作(5)	1938年	エッチング・紙	16.4×25.5	兵庫県立美術館
71	マックス・エルンスト	『博物誌』戦場、洪水、地震の植物	1926年	コロタイプ・紙	26.2×43.0	岡崎市美術博物館
72	マックス・エルンスト	『博物誌』栗の木のスタート	1926年	コロタイプ・紙	26.0×43.0	岡崎市美術博物館
73	マックス・エルンスト	『博物誌』葉の習性	1926年	コロタイプ・紙	42.7×26.0	岡崎市美術博物館
74	マックス・エルンスト	『博物誌』壁すれすれに	1926年	コロタイプ・紙	43.0×26.2	岡崎市美術博物館
75	マックス・エルンスト	『博物誌』種痘されたパン	1926年	コロタイプ・紙	42.8×25.8	岡崎市美術博物館
76	マックス・エルンスト	『博物誌』14才以下の稲妻	1926年	コロタイプ・紙	42.0×26.0	岡崎市美術博物館
77	マックス・エルンスト	『博物誌』振り子の起源	1926年	コロタイプ・紙	42.0×26.0	岡崎市美術博物館
78	マックス・エルンスト	『博物誌』スフィンクスの厩舎の中で	1926年	コロタイプ・紙	26.0×43.0	岡崎市美術博物館
79	マックス・エルンスト	『博物誌』死者の食事	1926年	コロタイプ・紙	25.8×43.0	岡崎市美術博物館
80	マックス・エルンスト	『博物誌』脱走者	1926年	コロタイプ・紙	25.0×42.0	岡崎市美術博物館
81	マックス・エルンスト	『博物誌』光の輪	1926年	コロタイプ・紙	26.0×43.0	岡崎市美術博物館
82	マックス・エルンスト	『博物誌』すべてを忘れるために	1926年	コロタイプ・紙	28.0×44.5	岡崎市美術博物館
83	スタンレー・ウィリアム・ヘイター	降下	1945年	エッチング、 ビュラン・紙	27.5×18.5	兵庫県立美術館
84	スタンレー・ウィリアム・ヘイター	飛び魚	1958年	エッチング・紙	39.5×37.5	兵庫県立美術館
85	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第1葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.3	兵庫県立美術館
86	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第2葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.5	兵庫県立美術館
87	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第3葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.3	兵庫県立美術館
88	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第4葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.5	兵庫県立美術館
89	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第5葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.5	兵庫県立美術館
90	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第6葉)	1979年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.0	兵庫県立美術館
91	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第7葉)	1980年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.0	兵庫県立美術館
92	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第8葉)	1980年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.0	兵庫県立美術館
93	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第9葉)	1980年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.0	兵庫県立美術館
94	ジョン・ケージ	変化と消滅(35枚組の内第10葉)	1980年	エングレーヴィング、 ドライポイント、 フォトエッチング・紙	29.0×54.3	兵庫県立美術館

●共同企画 郷土作家展「海の刻 古市義二・岸本 章」

会 期 平成21年1月12日(月・祝)～1月25日(日) 14日間(休館日なし)

入館者数 711人(米子会場:333人、倉吉会場:638人、3会場計:1,682人)

会 場 鳥取県立博物館 第1特別展示室

巡 回 [米子会場] 平成21年1月31日(土)～2月15日(日)

米子市美術館 第1・2室

[倉吉会場] 平成21年2月21日(土)～3月8日(日)

倉吉博物館 第1・2・3室

主 催 鳥取県立博物館、倉吉博物館、(財)米子市教育文化事業団(米子市美術館)

協 賛 株式会社吉備総合電設

入館料 一般 400円(団体 200円)

内 容 「郷土作家展」は、鳥取県出身またはゆかりの作家にスポットライトをあて、その業績と存在を広く県民に知っていただき、本県の芸術文化の振興に寄与することを目的として、県内3会場を巡回するもの。

第6回目は、倉吉市在住の彫刻家・古市義二（ふるいち・よしじ 1925年～）と、鳥取市在住の日本画家・岸本章（きしもと・あきら 1951年～）の二人を採り上げた。

古市義二は東伯郡赤碕町（現琴浦町）生まれ。木彫を村上炳人に学び、1977年から全国規模の公募展・二紀展および関西二紀展に出品、受賞を重ねた鳥取県を代表する彫刻家。海を想起させる大づかみでゆったりとした、初期から近年までの代表的な木彫作品17点を展示。

岸本章は鳥取市生まれ。お茶の水美術学院を経て、川崎春彦に師事し日本画を学び、1982年から日展に出品、1999年には「第4回菅橋彦大賞展」大賞等を受賞した鳥取県を代表する日本画家のひとり。「鮫と少年」など自然豊かな山陰の風土を描いた初期から近作の代表作品25点を展示。

〈関連事業〉

アーティストトーク

期 日 平成21年1月12日（土） 10：30～

会 場 展示室

参加人数 23人

倉吉、米子会場でも実施

（米子会場）期日：平成21年1月31日（土） 14：00～

会場：米子市美術館 参加人数：36人

（倉吉会場）期日：平成21年2月21日（土） 14：00～

会場：倉吉博物館 参加人数：23人

〈出品目録〉

作品名	作者名	制作年	所蔵先
エクセントリック	古市 義二	1980年	倉吉市教育委員会
海風	〃	1985年	作家蔵
重圧に耐える人	〃	1985年	〃
山の神	〃	1987年	〃
海風」	〃	1991年	カウベルホール
海風に乗ってゆこう	〃	1992年	〃
空を航る夢の船	〃	1993年	〃
昇華	〃	1994年	作家蔵
刻々	〃	1994年	カウベルホール
今昔	〃	1995年	B Yヨシダ
海風（海の男の記念碑）	〃	1998年	作家蔵
海風V	〃	1998年	〃
森の詩	〃	1999年	〃
“シーラカンス”海風に乗る	〃	1999年	〃
海風の音	〃	2000年	〃

作品名	作者名	制作年	所蔵先
帆船（海王丸）の記憶	"	2006年	"
転回	"	2007年	"
ジャングルジム	岸本 章	1981年	わらべ館
砂丘にて	"	1982年	ホテイ堂
遊園地	"	1982年	作家蔵
放課後	"	1983年	倉吉市立図書館
鉄棒	"	1984年	作家蔵
ネコを攫む少年	"	1984年	"
鮫と少年	"	1986年	"
鮫と少年	"	1987年	"
鮫と少年	"	1987年	"
鮫と少年	"	1988年	"
網と少年	"	1988年	個人蔵
鮫の歯を持つ少年	"	1988年	"
隠岐の牛たち	"	1989年	グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
山陰の港 I（夏泊港）	"	1991年	作家蔵
岬から見た漁村	"	1994年	岩美町
岬から見た漁村	"	1994年	個人蔵
餘部鉄橋	"	1994年	作家蔵
黄色い船	"	1996年	"
鮫と少年	"	1999年	倉吉博物館
港	"	2001年	作家蔵
ナウマンゾウと少年	"	2002年	"
海の記憶	"	2004年	"
網を持つ少年	"	2005年	"
海の記憶	"	2006年	"
海の記憶	"	2007年	"

【山陰海岸学習館】

●平成20年度 鳥取県立博物館 & 国立科学博物館 共同企画展

－科博コラボ・ミュージアム in 鳥取「知られざるイカのひみつ」－

会 期	平成20年11月15日（土）～11月30日（日） 14日間（休館日：11月17日、25日）
入館者数	799名
会 場	鳥取県立博物館附属『山陰海岸学習館』
主 催	鳥取県立博物館、国立科学博物館
協 力	(独)水産総合研究センター
協 賛	トヨタ自動車(株)
入 館 料	無料
内 容	鳥取県立博物館と国立科学博物館の連携事業として開催し、鳥取県になじみ深い「イカ類」に焦点を当てて、その知られざる生態について紹介する企画展とした。
展 示	1 ダイオウイカ実物大カラー「魚拓」 2 映像コーナー：生きたダイオウイカ、沿岸性イカ類の繁殖行動などの映像 3 標本展示：イカ類のレプリカ標本など（スルメイカ、ソデイカ、タコイカなど約10種） 4 パネル：「イカ・タコ類について」「イカ類の繁殖」「鳥取から科博へ来たダイオウイカ」など

〈関連行事〉

(1) 講演会「ダイオウイカの謎にせまる」

期 日 11月15日(土) 14:00~16:00
 会 場 山陰海岸学習館 体験学習室
 講 師 窪寺恒己氏(国立科学博物館 海洋無脊椎動物研究グループ長)
 参加人数 62名

(2) 体験イベント「イカスミで、イカの魚拓づくり」

期 日 11月23日(日)、30日(日) 14:00~15:30
 会 場 山陰海岸学習館 体験学習室
 講 師 和田年史(当館学芸員補)
 参加人数 73名

4 教育普及活動

(1) 野外観察会・天体観望会

【博物館】

事業名	期 日	場 所	参加人数
春の星を見る会	20. 5. 11(日)	博物館前庭	6
学芸員と楽しむ動物ウォッチング	20. 5. 18(日)	鳥取市樗谿公園	42
川原の石を調べよう!	20. 7. 19(土)	河原町和奈見千代川河川敷	34
夏の星を見る会	20. 8. 2(土)	博物館前庭	38
秋の鳴く虫の夕べ	20. 9. 6(土)	博物館周辺	22
秋の星を見る会	20. 10. 4(土)	博物館前庭	35
土の中の生きものをさがそう! in 氷ノ山	20. 10. 5(土)	氷ノ山自然ふれあい館 「響の森」	6
キノコを調べる会	20. 10. 19(日)	とっとり出合いの森	34
合 計			217

【山陰海岸学習館】

事業名	期 日	場 所	参加人数
砂浜でスナガニの観察会	20. 6. 21(土)、8. 24(日)	岩美町熊井浜	(51)
海辺の野外活動	20. 7. 12(土)、13(日)	岩美町熊井浜	(19)
磯の観察会	20. 7. 26(土)、27(日)、 8. 2(土)、3(日)、 9(土)、10(日)	岩美町熊井浜	(193)
ウミホタルの採集と発光シ ョ	20. 9. 13(土)、10. 11(土)	岩美町網代港	(68)
浦富海岸スノーケリング体験	20. 9. 28(日)	岩美町熊井浜	(10)
日本海のひみつをさぐる	20. 10. 26(日)	山陰海岸学習館周辺の砂浜	(10)
合 計			(351)

() の合計 351人は山陰海岸学習館入館者に計上

(2) 講演会

【博物館】

演 題	講 師	期 日	参加人数	備 考
企画展講演会 「多生の縁ー前田寛治の パリ淡交譜」	前田寛治令息 前田棟一郎	20. 5. 25 (日)	80	企画展「前田寛 治のパリ」関連事 業
企画展講演会 「20年代・パリと佐伯祐 三」	和歌山県立近代美術館学芸課長 寺口 淳治	20. 6. 8 (日)	45	
特別講演会 「因幡・伯耆の城下町の系 譜」	元鳥取県立倉吉工業高等学校校長 中林 保	20. 6. 14 (土)	70	
企画展講演会 「ようこそ恐竜ラボへ！ ー研究現場はこんなに おもしろいー」	林原自然科学博物館副館長 石垣 忍	20. 7. 19 (土)	67	企画展「ようこそ 恐竜ラボへ！」関 連事業
特別講演会 「因幡・富木郷出身の下 総・中山法華経寺開山 富木常忍」	千葉大学大学院教授 佐藤 博信	20. 8. 24 (日)	100	
企画展講演会 「絵巻のおもしろさ」	アニメーション映画監督 高畑 勲	20. 10. 5 (日)	108	企画展「はじまり の物語」関連事 業
企画展講演会 「大山寺縁起の成立」	京都精華大学講師 橋本 章彦	20. 10. 26 (日)	60	
企画展講演会 「シュルレアリスムの謎 ーダダから現代美術ま でー」	岡崎市美術館学芸員 村松 和明	20. 11. 23 (日)	50	企画展「シュルレ アリスムとその周 辺」関連事業
企画展講演会 「版の見る夢ーシュルレ アリスムと複製技術ー」	上智大学教授 林 道郎	20. 11. 30 (日)	35	
合	計		615	

【山陰海岸学習館】

演 題	講 師	期 日	参加人数	備 考
講演会 「ダイオウイカの謎にせ まる」	国立科学博物館 窪寺 恒己	20. 11. 15 (土)	62	「科博コラボ・ ミュージアムin鳥 取」関連事業
合	計		62	

(3) 講座

【博物館】

事業名	期 日	参加人数	備 考
自然 自然講座「恐竜ラボ解説ツアー」	20. 7. 20(日)	[20]	企画展「ようこそ恐竜ラボ へ！」関連事業